



東広会ニュース

3月号

2005年(平成17年)

Vol.9

発行所 東京都渋谷区恵比寿南
1-5-5JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7855

E-MAIL info@tokokai.jp



自由通路に設置されたLED利用サインボード



大宮駅北改札付近。

環境にやさしいLED使用サインボード登場！

大宮駅グランドオープン

JR東日本が推進する21世紀の新しい駅づくり「ステーションルネッサンス」の一環として開発を進めてきた大宮駅が3月5日(土)グランドオープンした。すべてのホームにエレベーターを設置するなど利用者への便宜が図られている他、南改札内に増設されたコンコースに、エキナカ商業空間『ecute(エキユート)大宮』が開業した。また、駅のサインボードなどがリニューアルされLEDを使用したボードも新設された。

大宮駅に開業した『ecute(エキユート)大宮』は、駅の持つポテンシャルを最大限に生かすため、環境空間や機能を見直し、駅構内開発小売業(エキナカマーケット)という新しいビジネスモデルを構築したものである。

出店した店舗は個性溢れるもので構成され、関東初出店となる関西の名店や、エキナカマーケットの特性にあわせ開発された新業態の店舗も目白

押しとなっており、一大ショッピングゾーンが誕生した。またこの全店舗では、『Suica』が使用可能で電子マネーの利便性が実感できる。

大宮駅リニューアルに伴い、サインボード65面が新設された。注目されるのは自由通路に設置されたLED光源を利用したサインボード。LEDは、光源交換が、これまでの蛍光灯と比較して約6倍と長くメンテナンス

面でのメリットだけでなく、重金属を使用せず環境面での配慮も期待できる。また、電気使用量が低減されると同時に、光ムラの解消・発色性等での優位性については、これまでも評価されていた。今後、J企では、積極的にLEDを含む新規媒体を開発・検討していく予定である。

つくばエクスプレス

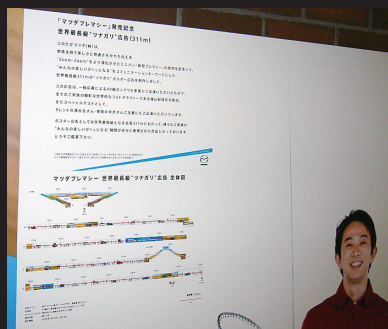
8月24日開業！

秋葉原とつくば間58.3kmを結ぶ「つくばエクスプレス(TX)」の開業が8月24日(水)に決まった。

運営するのは第三セクター「首都圏新都市鉄道株式会社(本社・東京都台東区)」。平成6年10月に起工式が行われ、昨年11月から全線において試運転を開始し、開業に向けて準備が進んでいた。全部で20駅(内地下駅8駅)、全駅にエレベーター、エスカレーターが設置される。

秋葉原駅では、JR山手線、京浜東北線、総武線各駅停車と東京メトロ日比谷線に連絡する。

つくばエクスプレスの各媒体は、J企交通媒体局で取り扱う。各媒体の申込み受付開始は5月ゴールデンウィーク明けの見込み。詳しくは各メディア部へ。



長〜〜い広告311メートル
話題となったマツダの新型ミニバン
「プレマシー」PR
東京駅丸の内地下自由通路「アートロード」(2月15日〜28日)

311mの長大広告は、「歩けど歩けど広告」(サンケイ)トップ見出しで紹介されるなどマスコミを賑わし、2月28日に終了した。特にこのマツダの新車広告は、写真家、篠山紀信氏が「家族」をテーマにした表現が話題を集めた。



東京駅丸の内北口ドーム(アドピラー8本+大型パネル)
2月17日(木)〜23日(水)



丸ビル地下入口南広場(アドピラー 31本)
2月17日(木)〜23日(水)



東京駅改札内 中央、南、北通路
臨時集中貼B0×35枚
2月18日(金)〜21日(月)



東京駅北口自由通路に臨時集中貼
B0単貼×2枚、B0・2連貼×2枚、B0・3連貼×3枚
2月17日(木)〜23日(水)



東京駅八重洲口(柱20本の各4面に臨時集中貼)
B1×80枚 2月17日(木)〜23日(水)

東京駅で多様な広告展開・コニカミノルタ

コニカミノルタホールディングス(株)は、JR東京駅で多様なSP媒体を利用し、同社のカラーレーザープリンタ「magicolor」のキャンペーンを行った。

2月17日(木)から、丸の内北口ドーム、丸ビル地下入口アドピラーをはじめ八重洲口など各所に、人気のマジシャン・セロを使ったポスターやパネルを展開した。



女性専用車両に車体広告



アドトレイン

今回のクライアントはコーセーコスメポート(株)。商品内容が女性をターゲットとしたもので、顧客対象を絞った広告手法が目される。

今回のクライアントはコーセーコスメポート(株)。商品内容が女性をターゲットとしたもので、顧客対象を絞った広告手法が目される。

女性専用車両に車体アドトレイン

埼京線でコーセーコスメポート

埼京線女性専用(平日午後11時以降下りのみ女性専用)の車両に限定した車体広告&アドトレインが2月19日(土)から4月10日(日)まで10編成で走行している。



エスカ・デッキ広告が登場

JRのエスカレーター・デッキ部分を利用した広告媒体が新たに登場した。山手線主要駅の東京、渋谷、新宿、上野、品川、浜松町、恵比寿、原宿、池袋の9駅30基に巾8センチ、縦60センチのステッカーを全体で480枚貼付した。

掲出期間は、2月19日(土)から3月19日(土)まで。(但し原宿駅は2月末まで)。

このステッカーは、エスカレーターをご利用のお客様が静止状態で見られる側に貼ってある。

クライアントは、ボーダフォン。コーポレートカラーが赤であることから意匠もこれに合わせた色で、連続的に見られるので注目度が高い。特に東京駅中央線のエスカレーターは、約30メートルあり、これに貼られたステッカーは、圧巻である。



エスカ・デッキ広告(恵比寿駅)

日本初の体感型広告!

新宿駅新南口歩く歩道他で展開

ビー・エム・ダブリュー(BMW)株式会社は、同社の主力商品「BMW 1シリーズ」2車種の販売開始に伴い、人の動きに合わせて画像が変化する体感型広告「ウォーキング・サブメディア」を3月1日(火)から3月14日(月)までJR新宿駅新南口の動く歩道エリアで実施した。

連続した車の動きを映した静止画を人が移動しながら見ることで、車が動いているように見える。

この他、人の動きに合わせて広告が反応する体感型広告センサーパネルメディアは2月26日(土)から3月13日(日)まで汐留の日テレプラザ地下2階で展開された。



新宿駅新南口の動く歩道エリアに設置

「メディアガイド2005」発行!

J企交通媒体局「JR東日本交通広告メディアガイド」の2005年度版が3月下旬に発行される。昨年12月に発表された商品計画(本紙12月号既報)に基づき大きく変わった駅ポスターセット、8月24日に開業するつくばエクスプレス等の情報が盛り込まれている。

内容は、「車両メディア」「駅メディア」「駅メディア別冊・駅図集」「オレンジカード」「データブック」「料金表」から構成され、「データブック」には昨年実施された「第4回「10,000人調査(首都圏・関西移動者調査)」の結果も収録されている。

「Suicaポスター」登場!

3月21日(月)まで上野駅グランドコースで「Suicaポスタースクエア」開催(2月号既報)。



上野駅「Suicaポスタースクエア」で読み取り機にSuicaをタッチするとポスターに表示されている商品・サービスの詳細情報やキャンペーン応募情報、企業情報が携帯電話にメール送信される



平成17年度作業規制期間決まる

JR東日本東京圏内の平成17年度「広告に関する作業等調整期間」が次のように決まった。

これは、多客輸送期間中等の列車運転の確保及び安定輸送を図るため、左記の通りの期間が、作業等調整期間に設定されたもので、「期間中の広告に関する作業等」については、原則として工程の繰上げ、繰り下げを行い、調整期間中には作業をおこなわないこととなる。

ただし、やむ得ず調整期間中に広告意匠交換等のＣランク作業を実施する場合は、2週間前までに、実施計画書を東京メディア・サービスに提出し、JR各支社事業部の承認を得る必要がある。

作業等調整期間

(1) ゴールデンウィーク期間

① 在来線 4月28日(木)22時～

5月5日(木)22時

② 新幹線 4月28日(木)22時～

5月5日(木)22時

(2) 株主総会期間

① 在来線 株主総会前日22時～

株主総会当日22時

② 新幹線 株主総会前日22時～

株主総会当日22時

(3) お盆輸送期間

① 在来線 8月11日(木)22時～

8月16日(火)22時

② 新幹線 8月11日(木)22時～

8月17日(水)22時

(4) 年末年始期間

① 在来線 12月28日(水)22時～

1月4日(水)22時

② 新幹線 12月27日(火)22時～

1月4日(水)22時

(5) ダイヤ改正期間

① 在来線 別途設定

② 新幹線 別途設定

※詳細は東京メディア・サービス設備管理部安全指導課(電話03・5391・1246)へ。

関東交通広告協議会が「交通広告調査レポート」発行！

関東地区の鉄道会社11社(京浜急行電鉄・京急アドエントプライズ、

東京地下鉄、京成電鉄・京成エージェンシー、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄・京王エージェンシー、小田急電鉄・小田急エージェンシー、東京急行電鉄・東急エージェンシー、東日本旅客鉄道・ジェイアール東日本企画、東京都交通局、相模鉄道・相鉄エージェンシー)で構成される「関東交通広告協議会」が昨年10月に実施した合同調査の結果がまとまり発表された。

今回の調査は「他媒体と比較した交通広告の特徴と役割」というテーマで行われた。

調査から、「交通広告は、マス媒体で

は捉えにくい昼から夕方時間帯及び購買活動の時間帯に接することが多い」「交通広告は買い物行動に近い場所で接触する機会が多い」という結果が出た。

詳しくは、関東交通広告協議会が3月中旬に発行する「交通広告調査レポート」に広がる交通メディアの可能性」に記載される。このレポートは、東広会会員社に送付する予定である。

会員名簿変更

・代表者変更

(株)TOMOE(3月15日付)

代表取締役社長 神田橋 治氏

・所在地変更

(株)新陽社(2月21日付)

〒150-0011

東京都渋谷区東1-30-1

(株)ビカレン

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-23-1020

電話 03-5354-3903

FAX 03-5354-3907

・退会

(株)博報堂(3月31日付)

代表者 成田 純治氏

(株)弘告社(3月31日付)

代表者 堀田 怡一郎氏